

平成31年4月7日執行

山形県議会議員選挙

東置賜郡選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会



ふなやま
船山あきと

子どもたちの明るい未来のために
国政との連携が
必要です

国と県を繋ぐ
県と町を繋ぐ
未来に繋ぐ責任

決め手は国政との強い連携力です



実行力 果敢な 実績 確かな 経験 豊かな

プロフィール

1954年 川西町吉田に生まれる。山形県立米沢興譲館高校卒業。明治学院大学経済学部卒業。以後22年間家業の農業に就く。山形県農協青年組織協議会委員長、全国農協青年組織協議会副委員長、川西町立第二中学校PTA会長、等歴任。1999年 県議会議員初当選。以降5期連続当選。2016年 県議会副議長。現在、置賜地区県議団会長、山形県未来農業研究会会長

- ◆地域の産業、商工業、農業を強くします。
製造業の生産性向上、地域農業の発展と環境保全、若手職人の育成等を推進します。
- ◆教育現場の改善・充実を図ります。
教育力向上のための学校改善、授業改善を推進します。県立文化施設や、スポーツ施設の充実を図ります。
- ◆子育て環境の改善を図ります。
多様な保育が可能な利用しやすい子育て施設（親子の屋内の遊び場、等の整備、子育て制度の改善を推進します。
- ◆幹線道路網・交通安全施設の整備を急ぎます。
国道113号、国道287号等幹線道路網の整備と、歩道・防雪柵等の整備を一層加速化します。
- ◆医療、介護、障がい者支援の充実を図ります。
高齢者の生きがいを推進することにも、障がい者施設等の設備改善の促進等を図ります。
- ◆地域づくりを支援します。
中心街や中山間部等の地域づくり、移住定住を促進するため、国、県の施策を十分に活用できるように、はたらきかけていきます。



すずき
鈴木せいぎえもん

みなさまと
心ひとつに郷土愛
「地方が国をつくる」の実践
に向かってまいります。

すべてはこころあらかな日々のために
①都市圏から人を呼び込む
交流人口増加へむけてイベントや企画の拡充、観光による移動人口増へのさらなる取り組みの提言と、『ふるさとが主制度（仮称）』で安定した地域応援団を呼び込むなど、人々をいざないます。

②実業の充実と拡大
生産「農業・工業」の創造と「商業」の結びつきで地域経済が発展し、高付加価値で収益性の高い「生産地域」を目指します。地域が国をつくるのです。

③タテからヨコ型への交流でこころつながり地域へ
さまざまな人々が、アイデアや技術を持ち寄り、世界に発信する地域づくりを目指します。みんながおどろいて集まる地域です。みなさんからもどんなアイデアが出されるかわくわくします。そして生活の安定が一番ですから、ベーシックインカム（※1）の推進と、政府紙幣（※2）の発行を提言してまいります。※1ベーシックインカムは国民に毎月一定額を支給するものです。（所得制限あり）※2政府紙幣の発行は政府の借金1058.7兆円（平成28年度）に対応するものです。【主な経歴】（株）農協観光 JA山形おきたまくわい栽培 NPO おきたまブランドサポートセンター理事長 F M 山形「花の時間」でMC担当など

あったかい県政と共にあったかい町づくりを！

- ◆働く女性が安心して育児ができる支援策を
山形県内各市町村に病児保育所を設置し子育て環境の格差解消。保育・学童保育への支援強化。男女共同参画推進。
- ◆若い人たちが地元へ定着するための支援を
給付型奨学金対象者を拡充し支援。持家購入補助などの支援拡充。
- ◆高齢化社会の中で福祉が行き届いた県政を
地域包括医療を充実させ介護者の負担軽減。特養ホームの待機者解消を目指す。

- ◆障がい者の生きる力を育む「置賜地域療育支援センター」設置
未就学児から成人まで一貫した支援体制を構築。公立置賜病院と連携し「医療的ケア児」を支援。
- ◆食の安全と食料の自給率向上に努めます
地産地消の推進。消費者が求める安全で安心な農業への支援。

- ◆農業支援を強化し家族経営でも大規模経営でも農家経営が成り立つように
農産物の価格支援や個別所得補償を国に働き掛ける。新規就農者への研修など支援強化。
- ◆地元中小企業への支援強化し地域経済を守ります
設備投資や販売戦略の拡充。働き続けることができる環境づくり。

由美ちゃんちの家族構成
母（80歳）料理好き・夫（45歳）エンジニア・娘（17歳）青春真っ只中

さあ、あなたと一緒に！！
<https://yamaki-yumi.net>
やまき ゆみ 検索



ゆみ
山木やまき
由美

平成31年4月7日執行

山形県議会議員選挙

東置賜郡選挙区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

国・県・町をつなぐ確かな実績!

■ 地域産業の活性化を進めます

- ・農・商・工・サービス業の連携で、持続可能な地域社会の構築
- ・地域農業を支える中小農家への支援強化
- ・基盤整備事業への積極的な促進
- ・中小企業・小規模事業者への支援強化
- ・産業人材の確保と育成、労働者の所得向上への支援対策強化

■ 安心して子どもを産み育てられる環境づくりに努めます

- ・子育て家庭への支援の充実
- ・低年齢児の受け入れ体制の整備を図り待機児童の解消
- ・出産後の職場復帰や再就職支援

■ 地域医療・介護・福祉への支援を強化します

- ・安心して健康で長生きできる医療介護体制の整備
- ・医師看護師確保対策の推進
- ・介護士の処遇改善と、住宅介護への支援充実
- ・障がい者もいきいき暮らせる共生社会の実現

■ 安全で暮らしやすい地域づくりをがんばります

- ・河川流下能力の向上で災害を未然に防ぐ対策の強化
- ・新潟・山形南部連絡道路の早期開通
- ・113号線、399号線、287号線の整備促進

主な経歴 1954年 高島町に生まれる(65歳)

- ・一橋商業高校卒業(現 東海大山形高等学校)
- ・高島町立第一中学校 PTA 会長
- ・山形県議会議員 2期
- ・(一社)高島青年会議所 理事長
- ・高島町議会議員 2期
- ・(文教公安常任委員長、総務常任委員長、厚生環境常任委員長)



しまづ良平

(自由民主党)

少子高齢化と共に、人口減少が一段と進む中、各地方自治体がかかえる問題をどう解決していくのかが大きな問題となっています。山積している課題の解決のため、二期八年の経験と実績を生かし、小さな声にも耳を傾け、今まで以上に町と県の連携を強め、一つ一つ確実に解決に向けて全力で取り組んでまいります。

投票日

4月7日(日)

投票日に用事がある方は、4月6日(土)まで

期日前投票ができます。

◇期日前投票の制度があります。

投票日に用事があり投票所に行けない方は、3月30日(告示日の翌日)から4月6日(投票日の前日)までの間に、前もって投票することができます。

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へお問い合わせください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、御本人と確認されれば投票することができます。

